



2024年11月14日

各位

会社名 横浜ゴム株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 山石 昌孝  
コード番号 5101 東証プライム  
問合せ先 経理部長 吉武 道雄  
(TEL. 0463 - 63 - 0414)

### 投資有価証券の売却についてのお知らせ

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 投資有価証券売却の理由

当社は中期経営計画「Yokohama Transformation 2026 (YX2026)」の財務戦略の重点施策の一つとして、聖域無き政策保有株式の売却を徹底し、2024年から2026年の3年間で約600億円（時価）の政策保有株式を売却する方針としております。

株式の売却が計画を上回って進捗した結果、当社は本年7月には売却収入目標値の600億円を前倒しで達成したほか、本株式売却により売却収入は約700億円を達成いたしました。

当社は政策保有株式の売却により資産効率の向上を図るとともに、売却によって得る資金は、当社の『Hockey Stick Growth』（うなぎ昇りの成長）に向けた合計2,600億円の戦略投資（2024年～2026年計画）の原資に充当する計画としております。

本株式売却によって得られる資金についても、2024年7月22日付「ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー社の鉱山・建設車両用タイヤ事業の譲受に関するお知らせ」にて発表しましたグッドイヤーの「OTR事業」の買収資金等に充当する予定としております。

#### 2. 投資有価証券売却の内容

- |               |             |
|---------------|-------------|
| (1) 売却株式      | 当社が保有する上場株式 |
| (2) 売却益の発生日   | 2024年11月13日 |
| (3) 投資有価証券売却益 | 約31億円       |

#### 3. 今後の見通し

当該投資有価証券売却益は2024年12月期の個別決算において、特別利益に計上いたします。なお、当社グループは国際会計基準(IFRS)を導入しており、連結決算において当該事象による当期利益への影響はありません。

以上